未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）

算式

$\alpha \times \beta \times \gamma + \delta$

ただし、この表市町村の項第十号35の算式の符号Bが0の場合は1.000とする。

算式の符号

α　次の算式によつて算定した率（小数点以下3位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）

算式

｛（b／a）×1.221＋（c／a）×1.000｝×（1／1.051）

b／a、（b／a）×1.221又はc／aに小数点以下3位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。

算式の符号

a　学校基本調査規則によつて調査した当該年度の５月１日現在における市町村立の幼稚園の在籍人員数（市町村立の幼稚園型認定こども園に在籍する２・３号認定子どもを除く。以下「市町村立の幼稚園の在籍人員数」という。）及び学校基本調査規則によつて調査した当該年度の５月１日現在における市町村立の幼保連携型認定こども園に在籍する１号認定子どもの数（以下「市町村立の幼保連携型認定こども園に在籍する１号認定子どもの数」という。）の合計数

b　市町村立の幼稚園の在籍人員数及び市町村立の幼保連携型認定こども園に在籍する１号認定子どもの数の合計数のうち３歳児数

c　市町村立の幼稚園の在籍人員数及び市町村立の幼保連携型認定こども園に在籍する１号認定子どもの数の合計数のうち４歳以上児数

β　次の算式によつて算定した率（小数点以下3位未満の端数があるときは、その端数を四捨五入する。）

算式